

平成29年度校長経営戦略支援予算（加配）について

本校は平成29年6月30日付けで、大阪市学校活性化推進事業「校長経営戦略支援予算」の加算配付予算対象校として選定されました。

本校では、「生徒の体力・運動能力向上のための取組の充実」を学校運営の中心のひとつに据えており、今回配当していただいた「平成29年度校長経営戦略支援予算（加配）」を有効に活用して、生徒が体を動かすことを楽しみ、スポーツや体力向上に自ら積極的に取り組みたくなるような「トレーニングルーム」などの施設を整備します。

それらを利用し、単にスポーツや体力向上の取り組みとしてではなく、心と体を一体としてとらえ、学校教育活動全体を通じて、豊かなスポーツライフの基礎を培います。そして、生活基盤を充実させることで、本校の課題である生活指導上の課題の克服、学力向上につなげ、「生徒がより楽しく学び、安心して生活できる居場所となる学校」づくりを推進します。また、本校の「運営に関する計画」に示した目標達成に向けた取り組みを強力に推進したいと考えております。

◆校長経営戦略支援予算の事業趣旨について

学校活性化条例及び「教育振興基本計画」において、校長は毎年、学校の「運営に関する計画」を定め、「目標を達成するために必要な経費を要求することができる」と規定している。これらに基づく制度として、校長が十分に裁量を発揮し、「運営に関する計画」に掲げた目標の達成に向け、学校が主体性をもって地域の実情等に応じた取組を推進する事を目的として、「校長経営戦略支援予算」として、事業を実施する。これは、学校の規模に応じて、各学校に予算配付する基本配付と、特色ある学校づくりに必要な事業を計画し実施する学校に対して 500 万円を上限に、第三者による審査ののち、必要経費を加算配付（なお、平成29 年度から学校力UP支援校には、第三者の審査に関わらず、一律70 万円を上限に追加配付）するものである。

◆校長経営戦略支援予算加算配付対象校としての取り組み

取組内容①【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】

〔生徒の体力・運動能力向上のための取組の充実〕

生徒の体力・運動能力の向上に向けて基礎的な知識及び技能の習得をはかるため、生徒自身が各種目の記録から、自らの課題を解決していけるような学習を推進する。また、集団行動を徹底し、グループ活動を通じて規範意識を高め、健康の保持・増進と体力の向上に必要な思考力・判断力・表現力の育成を図る。

さらに、生徒が運動やスポーツに楽しく参加できる体育的行事として、「水泳大会」

や「体育大会」、また「マラソン大会」や「球技大会」などの取組みを推進する。また、生徒自らが積極的に運動やスポーツに取り組みたくなるような「トレーニングルーム」などの施設を整備し、運動やスポーツに取り組む機会を拡大することにより生徒の体力・運動能力の向上を図る。

予 算 内 訳		
予算費目	予 算 内 訳 明 細	申請額(※円単位)
18-2	ランニングマシン @ 75,000円×10台	750,000
11-1	ベルトバイク @ 40,000×5セット	200,000
11-1	ダンベルセット @ 20,000×5セット	100,000
11-1	トレーニング用マット @ 5,000円×20枚	100,000
11-1	コーンセット @ 3,500円×10セット	35,000
11-6	トレーニングルーム電源工事及び床整備一式	200,000